

### 「子供は大人をよく見ている??」 青葉中学校区健全育成推進会 会長 唐原 元嗣

残夏の候、今年も厳しい暑さの中地域の皆様におかれましては児童の見守り等にご協力を頂き心より感謝申し上げます。学校生活としては新しい日常を受け入れながらも、海外情勢、物価上昇など社会環境の変化は目まぐるしく、常に知識を更新しながら、過去の経験に囚われない思考が必要な時代との論調もあります。

また交通安全、防犯意識に関しては子供が被害者にならないように新しい変化に対応する力が必要となります。令和5年4月1日より自転車乗車時のヘルメット装着が努力義務となったのはご存知だと思いますが、皆さんは着用していますか?警察庁が令和5年月9月に実施した、都道府県別の自転車乗車中ヘルメットの着用率は、全国平均の13.5%に対して、北海道6.4%と大きく下回っています。1位は愛媛県で59.9%と自転車通学にも比例するようですが、卒業と同時にヘルメットも卒業し低下する傾向もあるそうです。つまり大人だからこそヘルメットを着用しませんか?身近にサイクリングロードがある地域ですから、みなさんが着用していれば、素敵な街並みのひとつに映るかもしれません。せっかく健康のためにロードバイクに乗り換えたのに、ヘルメットは買わなかったのですかと見られてしまったら。

新学期に伴い、改めてご協力頂くこともあろうかと存じますが、今後とも変わらないご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

### 「地域での豊かな体験を」 新札幌わかば小学校 教頭 香川 寛樹

本校では、地域での直接体験から学ぶ機会を、更に充実させています。

**2年厚別南地区センター** 本校の4階は地区センターになっています。近いのになかなか行く機会がなく、どんなところなのか知らない2年生にとっては、新発見がいっぱい。これを機に、行ってみたいと思った子がたくさんいました。

**3年マックスバリュ厚別南店** 見慣れているスーパーにある様々な工夫に気づくことができました。副店長さんが、とても丁寧に質問に答えてくださいました。いつもは見られないところまで案内してもらい、充実した学習になりました。

**4年青少年科学館** この4月から新しくなった青少年科学館。早速、学習で活用しました。近くなので、いつでも行くことができそうです。プラネタリウムでは、学校から見える星空について解説していただきました。

地域の人や物と直接ふれあうことが、子どもたちの未来につながる本物の経験になります。2学期以降も、地域の皆様の御協力をよろしく願います。



【2年生】地区センター



【3年生】マックスバリュ



【4年生】青少年科学館

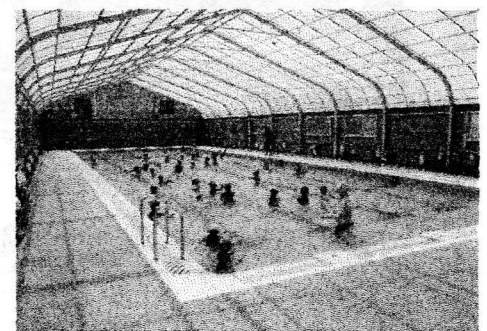
### 「夏に思うこと」

共栄小学校 教頭 村雲 聖治

いよいよ夏休みを迎えます。子どもたちも楽しみにしていることと思います。小学校では今年から暑さ対策のため、1週間程度夏休みが延長されました。(その代わり冬休みが同程度短縮されます。)

昔は、夏休み中であっても外で元気に遊ぶことが推奨され、真っ黒に日焼けした姿が、元気な小学生のステータスとなっていました。しかし現在は、日焼け(紫外線)は皮膚のしみに繋がり、更に皮膚がんのリスクを高まることから極力日焼けを防ぐことがよいとされています。また水泳学習は、子どもたちが楽しみにしている学習の一つです。以前は、プールの室温や水温が低すぎて水泳学習を実施できないことがありました。しかし近年では、室温・水温が低いことはもちろん、高すぎても熱中症予防の観点から水泳学習を中止せざるをえないこともあります。子どもたちの水着も以前とは様変わりし、日焼けを防ぐための長袖のラッシュガードを水の中でも着用している子がいます。

温暖化の影響か、暑い日が続くこともあります。共栄小学校では、暑さ対策として全普通教室に窓用エアコン、扇風機、サーキュレーター、室温計をそれぞれ一つずつ設置しています。また今年度から全普通教室のカーテンを遮熱カーテンに取り替えました。また校内の廊下に12台の大型扇風機を設置し、校内の空気を循環させるようにしています。暑い中でもなんとか工夫し子どもたちに少しでも学習しやすい環境を提供したいと考えています。



## 「新しい札教研」

青葉中学校 教頭 堀 真一

今年度の札教研(札幌市教育研究推進事業)は従来の方式を変えて、春に小学校・中学校の教職員が各パートナー校において研究集会に参加し、研究協議・実践交流を行う形になった。6月11日に新札幌わかば小において、本校体育科教諭による小学校における専科指導の授業を小中教職員で見学、その後協議・交流を行った。授業は、6年生のボール運動(ソフトバレーボール)であったが、児童が中学校教員による専門的な指導を受け、自分たちで工夫し、生き生きと目を輝かせ意欲的に授業に参加している姿が印象的だった。協議・交流でも授業のみならず、令和11年度に開校する義務教育学校の話まで話し合われ、交流が深まった。本校と新札幌わかば小は従来から小中一貫の研修を重ねてきたが、今後は令和11年度を見据えて更に研修を深化させていきたい。



## 令和6年度青葉中学校区青少年健全育成推進会 総会報告 事務局より

新型コロナウイルスの感染法上の分類が、季節風インフルエンザと同じ「5類」に引き下げられたことに伴い、2年連続で集合形式で「青葉中学校区青少年健全育成推進会総会」を開催することができました。

総会の報告として、昨年度の活動及び決算報告、今年度の事業計画案・予算の案について、事務局長より説明があり、それぞれ出席者の承認を得ることができました。また、新役員委嘱についても、唐原会長からの提案通り承認をいただきました。ここに、参加された皆様へのお礼と、審議へのご検討ならびにご承認をいただいたことに感謝申し上げます。ありがとうございます。

審議後の情報交流では、多くの方々から、地域と子どもが連携できる体験や地域行事を行う方向で検討する等のお考えを伺いました。また、昔の有意義な行事を大切にすることで今後地域の交流や絆を深めることができればよい旨のご意見もいただきました。

本校は、今年度コミュニティ・スクールとして、より一層地域に開かれた学校づくりを進めています。また、令和11年度には新札幌わかば小学校と統合し義務教育学校となります。

今後とも、青葉中学校区青少年健全育成推進会の活動へのご理解とご協力をお願いいたします。

## 令和6年度 青葉中学校区青少年健全育成推進会総会の様子

